

副業・兼業人材で 経営課題を解決!

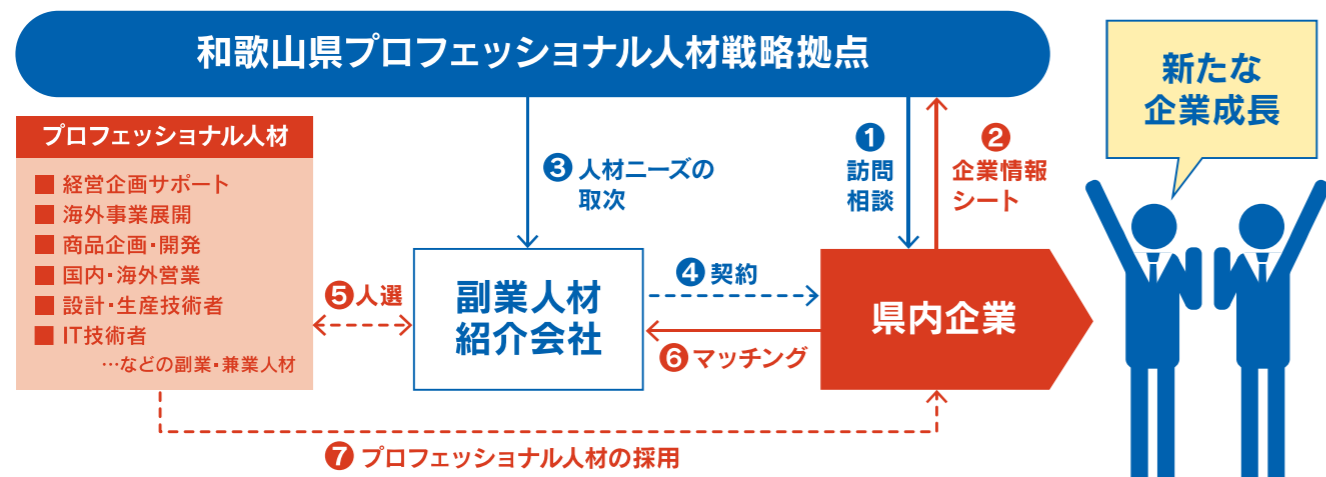
副業・兼業プロ人材とは

首都圏等で本業に従事しつつ、豊富な知識・経験を活かして「副業」「兼業」として、地方の企業の維持・成長・発展に向け、付加価値の拡大や生産性の工業に寄与するプロフェッショナル人材のことです。

副業・兼業プロ人材を活用するメリット



副業・兼業プロ人材の採用までの流れ



和歌山県の副業・兼業プロ人材の活用事例

事例 1

産業用包装資材製造・販売会社

紙製ドラム缶の国内トップメーカー。従来、印刷面の良否を目視で検査していたため、検品コストの負担が課題だった。信頼性向上と検品コスト削減のため、画像認識による検品システムの確立を担当していただく。



副業プロ人材

30歳代男性。
メディカル関連機器メーカーの生産部門に勤務。

事例 2

温泉旅館業

湯治文化を伝承する温泉旅館。湯治文化を未来へ継承するための企画「日本一女将のいる宿」のサポート。コロナ渦の新たな当時宿の経営戦略をサポートしてほしい。また、売上向上のアドバイスもしてほしい。



副業プロ人材

40歳代男性。
企業、自治体、スポーツ団体向けにブランド戦略やチャンネル開発を行なう。

事例 3

自動車整備・販売会社

全国チェーンのフランチャイズ自動車整備店。新規事業としてWEBマーケティングのノウハウを活かした斬新なアイデアでサポート。軽キャンピングカーや電動キックボードといったマイクロモビリティの販売に向け、動画配信やSNSの発信を通じた新たなプロモーションを担当していただく。



副業プロ人材

40歳代男性。
現年収1000万円。大食品会社の広告宣伝PRプロモーション部門にて約15年従事。

事例 4

食品製造・販売会社

和歌山県の豊かな自然に恵まれた梅、みかん、桃などを使用した観光みやげ品の製造販売企業。地域No.1ブランドを目指し、SNSマーケターとして認知度向上やECサイトへの集客、マーケティング戦略の企画立案を担当していただく。



副業プロ人材

40歳代男性。
現年収800万円。「人材教育事業」と「販促マーケティング支援事業」を軸に8年前に起業。WEBやSNSを活用した販促コンサルティングに従事。